

## 北方小学校みどりの少年団が 全国緑の少年団活動発表大会で発表しました！

12月14日、沖縄県那覇市パレット市民劇場で開催された第43回全国育樹祭の併催行事である「全国緑の少年団活動発表大会」において、みどりの奨励賞に選ばれた揖斐川町立北方小学校みどりの少年団の河瀬明莉（かわせあかり）さん、細野礼徒（ほそらのいと）さんが活動発表を行いました。

北方小学校みどりの少年団は、4年生がみどりの少年団員となり、「きれいな水を生み出す取組」として、徳山ダム周辺に実のなる木を植えるため、自分たちが育てた苗木をコア山へ植樹する活動を続け、また、「豊かな森林を守る方法を学ぶ学習」では、みんなで力を合わせて間伐や枝打ち体験を行っています。

発表した二人は、こうした活動を通じて、「豊かな森林やきれいな水を守っていききたい」と大きな声で元気よく発表しました。揖斐川の上流に位置する地域にあって、地域の人達の協力も得ながら、力強く少年団活動を続けていく姿に会場からは大きな拍手をいただきました。

翌15日の第43回全国育樹祭では、「みどりの贈呈」で沖縄県のみどりの少年団が育てたガジュマルの苗木を贈られました。苗木とともにみどりの少年団の皆さんが健やかに成長されることを願っています。



団旗の入場



発表の様子



表彰(左から3番目)



全国育樹祭の緑の贈呈(ガジュマルの苗木)